小川 佳子

# 1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、スポーツ・健康に関する分野、とくに健康の維持・増進と疾病の予防およびそのためのセルフケアというテーマのなかから、学生自身で課題を見出し、主体的に学び考え、ディスカッションすることにより、問題を解決する能力やプレゼンテーション能力を身につけます。

## 2. 授業の到達目標

基礎知識をもととして、最新の知見を理解し、そこから新たな課題を見出し、その解決方法を提案できるようにする。

- 3. 成績評価の方法および基準
- 1)学習課題の設定(10%)
- 2)情報の収集(文献、資料の解読、実験データの取得)(20%)
- 3)情報の整理・分析(20%)
- 4)発表·討論(20%)
- 5)レポート(20%)
- 6) 英文読解 (10%)
- 4. 教科書·参考文献

## 教科書

とくにありません。必要に応じて資料を配布します。

#### 5. 準備学修の内容

本演習では、解剖学、生理学、スポーツ医学、栄養学等の基礎知識は習得できていることを前提に授業を進めます。これらの分野の基礎知識に不安のある人は各自で充分に復習をしておいてください。

# 6. その他履修上の注意事項

授業の主役は学生です。授業では積極的に発言することを期待します。

また、授業は15回全て参加することによって、設定された到達目標を達成できるように計画されていますので、遅刻や欠席はしないように気をつけて下さい。

# 7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス:応用演習Ⅱの目的と到達目標を学ぶ。

【第2回】 学習課題の設定①:研究テーマを設定する。

【第3回】 情報の収集①:研究テーマに関する先行研究を調査しまとめる。

【第4回】 学習課題の設定②:研究の目的(仮説)を設定する。

【第5回】 情報の収集②:実験計画の立て方を学び、実験計画を立案する。

【第6回】 情報の収集③:実験計画にもとづいて測定する。 【第7回】 情報の収集④:実験計画にもとづいて測定する。 【第8回】 情報の収集⑤:実験計画にもとづいて測定する。

【第9回】 情報の整理・分析①:得られたデータを解析し考察する。

【第10回】 情報の整理・分析②:得られたデータを解析し考察する。

【第11回】 発表・討論①:研究成果を発表し討論する。

【第12回】 発表・討論②:研究成果を発表し討論する。

【第13回】 発表・討論③:研究成果を発表し討論する。

レポート:討論の内容も含めて、研究成果をレポートにまとめる。

【第14回】 英文読解①:スポーツ・健康に関する英文テキストを輪読する。

【第15回】 英文読解②:スポーツ・健康に関する英語の学術論文を輪読する。